

専門分野				
図書館情報学				
研究課題				
情報組織化、電子図書館				
教育活動				
担当授業科目(学部)				
図書館概論、図書館情報資源概論、情報資源組織論演習Ⅰ、Ⅱ、図書館情報技術論(H25～)、情報調査法(H25～)、ビジネス情報調査法(H27～)、図書館総合演習(H27～)、デジタルアーカイブ論(～H25)、デジタル図書館論(～H25)、演習A(～H26)、演習B(～H27)				
担当授業科目(大学院)				
事項	年月	対象者	概要	
教育方法の実践例				
社会人基礎力等の基礎となる情報探索・調査能力育成教育	H24年度	1年次科目「情報調査法」受講者ほか	学内共同助成研究(代表:渡邊)して、新聞記事検索データベースを導入した情報探索・調査教育などの授業実践を行った。	
作成した教材・資料集				
教科者『情報資源組織演習』出版(共著)	H25.11	大学司書課程・司書講習	詳細は後述「図書」の項	
教科者『改訂情報資源組織論』出版(共著)	H28.3	大学司書課程・司書講習	詳細は後述「図書」の項	
教科者『改訂情報資源組織演習』出版(共著)	H29.3	大学司書課程・司書講習	詳細は後述「図書」の項	
その他教育活動上特記すべき事項				
日本図書館協会図書館学教育部会幹事	H23～24年度		図書館学教育担当者の全国的な集まりである部会の幹事として、研究集会運営等を行った。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前、曲名、担当頁、概要など
著書・訳書・CD等				
『情報環境の変化に適切に対応する目録規則の在り方に関する研究:研究成果報告書:科学研究費基盤研究(C) 課題番号:22500223』	単	H25.3	私家版	執筆箇所:「研究概要、公開研究会記録、国際研究会記録」(p.1-105),「図書館目録をめぐる動向:2007-2012」(p.106-129),「典拠コントロールの現状と将来」(p.141-147),「国際目録原則覚書」策定過程の諸論点(p.156-175),「典拠コントロールとオントロジー」(p.197-203) 3年間の科学研究のまとめ。研究代表者として編集刊行した。個人原稿としては、他媒体に掲載した学術論文3本の再録のほか、動向総説などを執筆した。
『情報資源組織演習』(現代図書館情報学シリーズ)	共	H25.11	樹村房	共著者:小西和信ほか7名。担当箇所:「標目の付与」(p.50-58),「目録作成の実際:書誌階層構造」(p.82-94),「ネットワーク情報資源のメタデータ」(p.232-244) 図書館司書課程のカリキュラム変更にもない、新たに編集された教科書。目録演習の一部と、「メタデータ」に関する章を担当した。
『新しい時代の図書館情報学』	共	H25.11	有斐閣	共著者:山本順一ほか9名。担当箇所:「図書館の情報組織化」(p.99-116) 高度情報社会における図書館について

				幅広く概説した図書。情報組織化に関わる章を執筆した。
『改訂情報資源組織論』(現代図書館情報学シリーズ)	共	H28.3	樹村房	共著者:田窪直規ほか5名。担当箇所:「目録法」(p.16-62),「書誌コントロール」(p.167-179) 2011年刊行の前版を改訂した教科書。旧版に引き続き、「目録法」「書誌コントロール」の両章を執筆し、特に目録法の章では新しい目録規則 RDA に関する記述を大幅に増補した。
『新しい時代の図書館情報学 補訂版』	共	H28.12	有斐閣	共著者:山本順一ほか9名。担当箇所:「図書館の情報組織化」(p.99-117) H25.11 発行の図書の補訂版。高度情報社会における図書館について幅広く概説した図書。情報組織化に関わる章を執筆し、必要な補訂を行った。
『改訂 情報資源組織演習』(現代図書館情報学シリーズ)	共	H29.3	樹村房	共著者:小西和信ほか7名。担当箇所:「標目の付与」(p.49-58),「目録作成の実際:書誌階層構造」(p.85-97),「ネットワーク情報資源のメタデータ」(p.234-243) H25.11 発行の図書の改訂版。担当部分では、特にメタデータ関連の章をお幅に改訂した。
<b>学術論文</b>				
<b>学会発表</b>				
「新しい目録規則の世界:RDAと新 NCR」	単	H27.10	第 63 回日本図書館情報学会研究大会シンポジウム(学習院女子大学)	大会シンポジウム「情報資源組織化が切り拓く未来: RDA、新 NCR、BIBFRAME、Linked Data がもたらすもの」のシンポジストとして発表した。
「日本における書誌コントロールの動向:目録規則を中心に」	単	H28.1	東アジア地域における書誌コントロールの動向に関する国際フォーラム(大阪学院大学)	日中韓 3 国の国際フォーラムにおいて、日本の動向について発表し、パネルディスカッションに参加した。
<b>演奏会・発表会</b>				
<b>その他の研究発表、演奏</b>				
「書誌コントロールに関する最近の動向:LOD 時代の目録」	単	H26.4	日本図書館研究会情報組織化研究グループ月例研究会	
「新しい日本目録規則(新 NCR):背景・概要・進捗状況」	単	H26.4	日本図書館研究会情報組織化研究グループ月例研究会	
<b>その他の著書、訳書等(雑誌原稿等を含む)</b>				
「整理技術と書誌情報」(問題別概況)	単	H24.7	『図書館年鑑 2012』	p.116-118
「整理技術と書誌情報」(問題別概況)	単	H25.7	『図書館年鑑 2013』	p.117-119
「整理技術と書誌情報」(問題別概況)	単	H26.7	『図書館年鑑 2014』	p.114-116
「<書評>『RDA:資源の記述とアクセス』」	単	H27.6	『日本図書館情報学会誌』61(2)	p.131-132
「整理技術と書誌情報」(問題別概況)	単	H27.7	『図書館年鑑 2015』	p.110-112
「<座標>教科書執筆から思うこと」	単	H28.1	『図書館界』67(5)	p.337 学術雑誌『図書館界』の巻頭言
「整理技術と書誌情報」(問題別概況)	単	H28.7	『図書館年鑑 2016』	p.110-112
<b>研究助成金の受給状況</b>				
<b>科研費の採択</b>				

研究タイトル	助成金タイトル、支給元	研究代表者・分担者の区別		
情報環境の変化に適切に対応する目録規則の在り方に関する研究		研究代表者		
	支給額	支給年度		
	3410千円(直接経費総額)	H22～H24 年度		
研究タイトル	助成金タイトル、支給元	研究代表者・分担者の区別		
情報環境の変化に適切に対応する書誌コントロールに関する研究		研究分担者		
	支給額	支給年度		
	各 150 千円 (H25・26・27 分担経費)	H25～H27 年度		
その他の外部資金による活動				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
学内委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
H21～25 年度	図書館長			
H26 年度～現在	教務部長			
H26 年度	入試委員会委員			
H26 年度	教育開発・支援センター運営委員会委員			
H26 年度～H27.6	学院改革会議大学部会委員			
H26 年度～現在	自己点検評価委員会委員			
H22 年度～現在	資格課程委員 (H26.3 まで委員長)			
H24 年度・H26 年度	共通教育委員会委員			
H23～25 年度	教務委員			
H24.3～7	平成 25 年度改革実施準備チーム			
H27.12～H29.3	教育強化プロジェクト チーフ			
社会活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
H23.4～H25.3	日本図書館研究会理事・編集委員長			
H27.4～H29.3	日本図書館研究会理事			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
「OPAC 評価の実際」「資料組織法の現在」	単	H24.9	鳥取県立図書館	鳥取県立図書館主催「図書館業務専門講座」の研修講師
「目録規則入門:過去・現在・未来」	単	H25.9	京都大学附属図書館	京都大学図書館機構主催「基礎研修(目録)」の講師
「iPad のなかの本と図書館」	単	H25.11	帝塚山学院大学泉ヶ丘キャンパス	帝塚山学院大学生涯学習センター公開講座「初心者のための、iPad で楽しむ暮らしの情報」の1回を担当
「iPad のなかの本と図書館」	単	H26.11	帝塚山学院大学狭山キャンパス	大阪狭山市立公民館主催の成人大学講座「初心者のための、iPad で楽しむ暮らしの情報」の1回を担当
「ネット時代の「情報」と「読書」	単	H28.7	帝塚山学院大学狭山キャンパス	帝塚山学院大学生涯学習センター公開講座「新しい時代を生きる」の1回を担当
「RDA に関する研修会」	単	H28.9	名古屋大学附属図書館	東海北陸地区国立大学図書館協会研修会の講師
「日本目録規則(NCR)2018 年版(仮称)関西検討集会」	共	H29.3	大阪市立中央図書館	公益社団法人日本図書館協会主催の検討集会。主催者代表として、司会・報告。

「新しい『日本目録規則』の意義 —FRBR モデルへの対応」	単	H29.3	国立国会図書館東京本館	国立国会図書館主催「平成28年度書誌調整連絡会議」(公開)で報告担当
<b>学外機関委員等</b>				
<b>就任期間</b>		<b>機関名・委員名・役職名</b>		
H7～現在		日本図書館協会件名標目委員会委員		
H18～現在		日本図書館協会目録委員会委員(H27～ 委員長)		
H22～現在		大阪狭山市社会教育委員		
H23～現在		国立国会図書館図書館関係情報誌編集企画員		
H19～H27.9		日本図書館協会図書館年鑑編集委員会委員		
H19～H29.4		兵庫県立図書館協議会委員		
H19～H25.3		国立情報学研究所学術コンテンツ運営・連携本部図書館連携作業部会委員		
<b>その他、学会や学術的団体での活動、社会活動上特記すべき事項</b>				
<b>海外での活動</b>				
<b>海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること</b>				
<b>期間</b>	<b>国名</b>	<b>概要</b>		